



No. 1

小松菜栽培情報

小松菜はビタミンや鉄分、カルシウムなどを豊富に含む栄養価の高い野菜です。

高温にも低温にも強いいため、ほぼ通年栽培できます。生育期間が短く、栽培もしやすいため家庭菜園の初心者にもおすすめです。

1. 秋播き小松菜栽培暦

品種名 : いなむら (サカタ種苗)

8月			9月			10月			11月		
上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下

圃場準備

は種

栽培管理

収穫

2. 栽培のポイント

【圃場準備】

- 種まきの2週間前に苦土石灰100~150g/m²を全面に施用しよく耕します。
- 種まきの1週間前に堆肥2kg/m²と化成肥料100g/m²を施用し土によく混ぜ込みます。



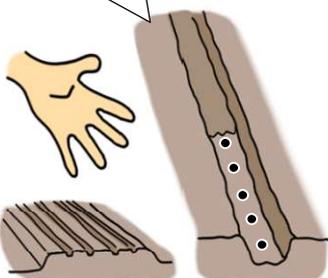
【は種】

- 条間15~20cmで、深さ1cmくらいのまき溝を作ります。
- まき溝へ1~2cm間隔で種をまき、溝の両側の土を寄せて覆土し、軽くおさえましょう。

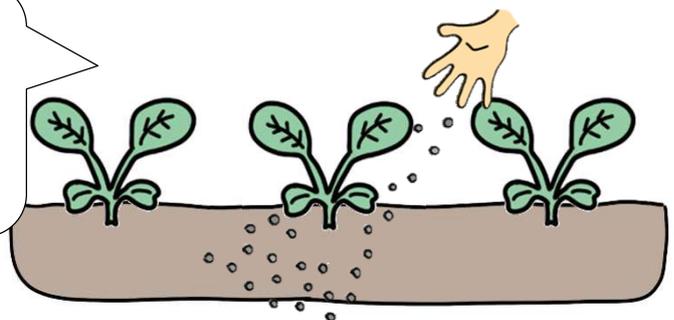
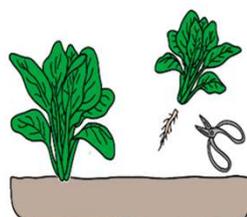
【管理】

- 種をまいて3~4日で発芽します。
- 本葉が出始めたら、葉の形がいびつなもの、生育の遅いものや徒長しているものなどを間引きましょう。
- 本葉が2~3枚になったら5~6cm間隔で間引きます。(最終)
- ★ 間引いた苗もサラダやみそ汁の具など美味しく食べることができます。
- 間引き後、化成肥料を条間に30g/m²施用し、軽く土寄せしましょう。

覆土する土の粒が大きい場合は、細かい土(ふるいにかけた土など)を覆土します。



コマツナは害虫がつきやすいので、防虫ネットをトンネル掛けるとよいでしょう。



【収穫】

- 草丈が20~25cm程度になったものから順次抜き取り、収穫します。
- ★ 収穫が遅れると品質が低下する為、取り遅れに注意しましょう。